

令和元年
9月8日執行
花巻選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

知事と議長は車の両輪



岩手県議会議長
佐々木 順一
さ さ き じゅん いち

先の二月定例会において「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現を目標とし「幸福」をキーワードとする「新いわて県民計画」(10年計画)を満場一致で議決させた。この計画は、県民一人ひとりの幸福度を高めていくことと持続可能な社会づくりを岩手から広げていくことを基本に置いている。地方自治において知事と議長は車の両輪である。県議会議長を代表する私には、この計画を着実に軌道に乗せ幸福度を高めていかなければならない責任がある。すべての県民が幸福を実感できる「希望郷いわて」の実現に全力で取り組む決意である。

▼東日本大震災津波などからの復興は道半ばであり、被災者一人ひとりの復興が成し遂げられるよう災害対策諸制度の充実や「心の復興」「教訓の伝承」に取り組む。

▼農業者戸別所得補償制度の復活など家族農業を含めた多様な担い手による農政の展開と種子・乾杯両条例の制定を目指す。ICTやロボットなど最先端技術を活用した農林業の高度化を支援する。中山間地帯の農地整備や営農組織の支援の強化、多様な食文化と地域資源を活用した農山村ビジネスの振興や稼ぐ観光振興の展開に努める。

▼I-LC国際リニアコライダの誘致実現に全力をあげるとともに、二人当たりの県民所得の水準を全国平均の9割に近づけることに努力する。

▼自動車産業や半導体産業への地元企業の参入を支援し雇用創出に取り組む。高卒者の県内就職率の飛躍的向上を図る。非正規雇用の正規化、長時間労働の是正、最低賃金の抜本的改革に努める。

▼持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を図るなど地域コミュニティの活性化に努める。国道4号花巻～北上間の4車線化、花巻PAスマートICの早期着工、道の駅「西南」の早期完成、花巻大曲線の整備の推進に努める。いわて花巻空港への更なる国際定期便の誘致、国内路線の拡大と空港施設の機能強化に努める。

▼高度救急医療の充実や医師、医療スタッフ不足の解消と質の高い保健医療福祉サービスの継続的な提供体制の整備に努め健康寿命のさらなる長寿化を目指す。

▼地方創生に資する高校教育の充実をはじめ、子ども手当や給付型奨学金制度の拡充、給食費の無償化など教育関連施策の充実、総合的な子どもへの貧困対策や児童虐待防止体制の強化に努める。

▼手話言語法や情報コミュニケーションに関する法制化の実現を目指すなど障害者基本法の理念の具体化に取り組む。

▼国を代表する「早池峰神楽」、「倉沢人形歌舞伎」をはじめ地域の伝統芸能を継承する活動の支援強化に取り組む。

▼ラックビーW杯や東京オリパラの成果を踏まえ、スポーツ参画人口の拡大、共生社会型スポーツの推進など総合的なスポーツ施策の推進に努める。

▼「私の歩み」

- ◎昭和27年1月29日生まれ
- ◎東北学院大学法学部卒
- ◎昭和49年自由民主党 岩手県支部連合会職員
- ◎平成5年衆議院議員 小沢一郎 秘書
- ◎平成7年岩手県知事 増田寛也 政務秘書
- ◎平成11年岩手県議会議員 初当選(連続5回当選)
- ◎平成19年民主党岩手県 総支部連合会幹事長
- ◎現在、岩手県議会議長

令和の時代の未来へつなぐ

一 積み上げた実績を さらに一歩すすめる 一



県議会議員候補者
名須川 しん

強い信念を持ち心を注ぐ。
県政をより県民の
幸せに近づけたい。

自然豊かな岩手は再生可能エネルギーの宝庫。その利活用を追求し、電力自給率の向上を図ります。

食料自給率の向上と岩手の強い農業基盤の確立に取り組めます。議院発議による種子保護条例の判定に努めます。

観光立県を目指して、全国各地、海外からのお客様誘致に努め、いわて花巻空港の更なる活用を図ります。

多様化、大規模化する災害に対応し、防災計画の不断の見直しと地域力の強化で災害に強いまちづくりを進めます。

誰もが安心して暮らせる地域を目指し、医師・看護師の育成支援、子ども子育て新システムの課題解決を訴えます。

東北にイノベーションをもたらす国際リニアコライダ誘致整備を推進します。

障がい者スポーツ、アールブリュット(生の芸術)の振興を図るとともに、障害の種類やその有無に関わらず誰もが活躍できる環境の構築に努めます。

リノベーションによるまちづくりを応援し、県内各地への取り組み拡大を目指します。

岩手を動かす力になる。

■生年月日：昭和43年6月14日 血液型 A
■経歴：若葉保育園/西公園保育園/花巻市立湯口小学校/花巻市立湯口中学校/岩手県立花巻北高等学校/法政大学経営学部経営学科/医療品、医療関連総合卸売商社の株式会社小田島に入社、仙台南店に勤務/平成7年4月の花巻市議会議員選挙に初当選。広域合併を挟み、平成23年1月まで6期務める/平成23年9月、岩手県議会議員(現在2期目)/農林水産委員会委員長
■活動歴：岩手県立花巻北高等学校野球部OB会会長 法政大学校友会花巻支部(任意組織)事務局長 花巻市野球協会審判部所属 岩手県野球協会認定1級審判員 えふいむ花巻株式会社設立発起人会事務局長
NPO法人花巻市民活動支援センター運営委員長 花巻青年会議所2008年度卒業 花巻商工会議所青年部 副会長(地域振興担当) 北東北若手議員の会(わらし塾)会長 防災士
■家 族：父、母、妻、長男(0才)

昭和31年2月16日生まれ(63歳)
花巻市東和町田瀬14区77番地
【所属政党】無所属 【座右の銘】誠心誠意
【趣味】釣り、カラオケ(フォークソング、演歌)

学歴
昭和43年3月 東和町立大野小学校卒業
昭和46年3月 東和町立田瀬中学校卒業
昭和49年3月 岩手県立花巻北高等学校卒業
昭和54年3月 日本大学理工学部卒業

経歴
昭和54年7月 東和町役場採用
昭和60年4月 岩手県総務部地方課派遣
平成元年5月 民間コンサルタント会社派遣(11ヶ月)
平成10年10月 東和町企画財政課長
平成17年4月 東和町企画財政課長兼合併対策室長
平成18年1月 花巻市東和総合支所次長兼地域振興課長
平成20年4月 花巻市農林水産部農政課長
平成21年4月 花巻市商工観光部参事兼商工労政課長 兼企業誘致推進室長
平成23年5月 花巻市生活福祉部参事兼地域福祉課長
平成24年4月 花巻市農林水産部長
平成26年4月 花巻市健康福祉部長
平成28年4月 花巻市副市長
平成31年1月 一身上の都合により退任

私の取り組みのキーワードは、「つなぐ」。命をつなぐ、心をつなぐ、なりわいをつなぐ、地域をつなぐ、未来へつなぐ、そして市政と県政をつなぐ、そんなつなぎ役に私はなりたいと思います。

- 1 命をつなぐ
岩手県は、四国4県の広さがあるのに、医師そのものが少なく、県内をみても、医師の偏在により医療格差は顕著です。高齢化という課題もあります。一方で、地域の医療を担う医師確保に努めます。一方で、高齢者施設に入りたくてもなかなか入れない現実もあります。福祉施設の充実にも努めます。
- 2 心をつなぐ
先人、先輩がたゆまぬ努力により引き継いできた家族や地域、日々の営みを一瞬にして奪った東日本大震災、未来を見据えた復興なくして、大震災からの復興はなしえません。岩手に暮らす人々の英知を結集して、未来に心をつなぐ復興に努めます。
- 3 なりわいをつなぐ
定住推進のためにも、競争力のある農林業の確立や、企業誘致と地場企業の育成、そして雇用拡大に努めます。
- 4 地域をつなぐ
岩手に暮らす県民の利便性の向上、そして訪日外国人を含めた他地域からの人の往來の拡大のため、いわて花巻空港の就航先や便数の拡大、新幹線や道路整備など、時間距離の短縮に努めます。
- 5 未来へつなぐ
岩手の豊かな自然は子育てに最適です。医療費助成、奨学金の充実などで子育てに優しく、住みやすい岩手の実現に努めます。岩手の未来を支える人材育成にも努めます。
- 6 市政と県政をつなぐ
市政課題は県政課題でもあります。市民の皆様の声をよく聞き、花巻市の課題や取り組みを県政にしっかりとつなぐ、活力のある岩手の実現に努めます。

私の決意
地域・市民のみならずのお支えをいただき、旧東和町職員、そして1市3町の合併により花巻市職員、さらには花巻市副市長として、39年7か月、市町村行政にたずさわってまいりました。この経験を活かしてお世話になった方々・地域・花巻市、そしてふるさと岩手の発展のために、市政と県政とのかけ橋となって、全力を挙げて取り組んでいる決意でありますので、なにとぞ市民のみならずのご理解とご支持を賜りますようご祈り申し上げます。 佐々木しのぶ

令和元年
9月8日執行
花巻選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

現在の主な役職
・花巻市パドミントン協会会長
・猿ヶ石北部土地改良区副理事長

- ◎昭和31年 花巻市高松に生まれる。
- ◎昭和49年 県立黒沢尻工業高等学校 機械科卒業
- ◎昭和54年 リコー工学(株)入社
- ◎昭和55年 農業に従事
- ◎平成8年 花巻市農業委員
- ◎平成10年 花巻市担い手農業者連絡協議会 会長
- ◎平成11年 花巻市議会議員に当選(6期16年間)
- ◎平成12年 岩手県認定農業者組織連絡協議会 会長
- ◎平成17年 農業生産法人(有)あぐりらんど高松 代表取締役
- ◎平成18年 花巻市認定農業者協議会 会長
- ◎平成22年 花巻市議会 議長
- ◎平成27年 岩手県議会議員に当選

産業界振興・
働き方改革調査特別委員会 委員長



ホームページ
<http://shinko-kawamura.wate.jp>



Facebook
https://www.facebook.com/pg/KawamuraShinko/posts/?ref=page_internal

子供たちに夢と希望を お年寄りに安心と生きがいを
全ての県民が生き生きと充実した毎日を送るために!

私の8つの目標

- 基幹産業である農林水産業の振興
- 商工業の振興
- 観光立県いわての実現
- 地域を支える中小企業対策
- 明るく豊かな長寿社会の実現
- 学校教育の充実と人づくり
- 若者の雇用創出・安心して働ける環境の整備
- 東日本大震災からの復興

プロフィール

花巻市高松に生まれる。



自由民主党公認
公明党推薦
岩手県議会議員選挙候補者
かわむら
川村しんこう



きむらゆきひろ
木村幸弘
社民党公認(59歳)

子どもの未来を育む優しい政治



いのち

- ◇ 地域医療の確保にむけ医師診療科偏在の解消をめざします。
- ◇ 全国最下位の医師充足率改善に向けて取り組みます。
- ◇ がん対策の充実・強化を追求します。
- ◇ 介護体制の充実・強化のため、人材確保と施設拡充による利用者・家族の安心社会を目指します。
- ◇ 子育て、介護、障がい者支援など、相談機能の充実と支援制度の充実を目指します。

暮らし

- ◇ 労働環境の改善を図り働き方改革の実効性を高め、人材育成と確保に努めます。
- ◇ 病気や障がいのもとでも仕事と両立できる環境整備と支援に取り組みます。
- ◇ 震災津波の教訓を風化させる事なく、防災対策の充実と持続的な被災者支援に取り組みます。
- ◇ 地域産業の育成と支援対策を強化し、地域振興を図ります。

教育

- ◇ 30人以下学級の実現により、児童生徒一人一人に向き合う環境づくりを目指します。
- ◇ 教育費の無償化政策を求め誰もが教育的格差のない環境を求めます。
- ◇ 地域との連携に基づき、高校教育のあり方を追求します。
- ◇ 教職員の多忙化解消、過労対策を図り、安心安全な職場環境を求めます
- ◇ 障がい児者の文化芸術活動を支援し、社会参画を図ります。

平和

- ◇ 憲法の理念を踏まえた人に優しい民主的な政治をすすめます。
- ◇ 9条を守り平和を未来の子どもたちのためにつなぎます。
- ◇ 原発政策の廃止を求め、再生可能エネルギー政策への転換を促進します。

プロフィール

- ◇ 1959年(昭和34年)12月20日生まれ
- ◇ 花巻市山の神826-12
- ◇ 家族 妻と妻の母、三男の4人暮らし、子二人は独立
- 【経歴】
- ◇ 岩手県立黒沢尻工業高等学校卒業
- ◇ 国鉄盛岡管理局北上係属区入職
- ◇ 花巻市議会議員4期連続当選
- ◇ 中央みのり幼稚園PTA会長、南城中・南城中PTA会長

投票日は、9月8日(日)です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

9月8日(日)に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日の9月7日(土)までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。
(各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)